



RI 第 2770 地区 **Rotary**  第 5 グループ

鴻巣水曜ロータリークラブ

「より大きなインパクトをもたらす」

Imagine rotary

第 1409 回例会 2022 年 10 月 12 日



例会プログラム

	司会 田邊 聖 SAA
点鐘	
ロータリーソング斉唱(奉仕の理想)	
ロータリーの目的・四つのテスト唱和	加藤 勉 会員
会長挨拶	宮内たけし 直前会長
幹事報告	本多邦光 幹事
お客様	鴻巣RC 小川和義 様 鈴木裕介 様
結婚・誕生月祝	
会員誕生祝	成田志津子 会員 木下純一 会員 本多邦光 会員 植原良介 会員
配偶者様誕生祝	大澤千明 様 柿沼一枝 様 陳 莎莎 様
米山記念奨学生 卓話	松本安永 委員長
出席報告	小川加奈子 会員
スマイル報告	
点鐘	

会長挨拶



宮内たけし 直前会長

砂時計から何が想像できますか？

台風での初めての花火大会の中止から、新型コロナウイルスの感染が起こり、鴻巣の夜空に三年間もの間、花火を打ち上げることが叶いませんでした。この度、商工会青年部が中心となり、こんな時だからこそ鴻巣から多くの方に希望を届けなければいけない、県のコロナ感染予防の基準に従い、感染防止安全計画を作成し、今できる最大限の規模で、最大限の「第十九回こうのす花火大会」が開催されました。天気にも恵まれ、「天使の降臨」の音楽コラボスターマインも、美根ゆり香さんの生唄で大輪の花を咲かせることができました。これも皆様のご支援、ご協力の賜物であります。心から厚く感謝御礼申し上げます。反省するところ多々ありますが、より一層充実した内容に次回はしたいと思っていますので是非引き続きご支援をお願い申し上げます。

さて、皆さんは砂時計を見ているとき、砂が落ちてゆく様子を見て何を感じるでしょうか？異色のファッションデザイナー皆川明さんの手がけた生地の上に砂時計の柄があります。落ちてゆく砂時計を見てあることと重なったという。例えば人生に見立てた砂時計のデザイン。残り時

点鐘

宮内たけし 直前会長

ロータリーソング斉唱

ロータリーソング

奉仕の理想

ロータリーの目的・四つのテスト唱和

加藤 勉 会員

間がなくなる切なさより、記憶や経験が増えるといったポジティブな一面をカラフルに楽しく表現した。作為のないものの美しさにはかなわない。よりどころはひとつだけ。自分の喜びに従う。今や女性から絶大な人気を誇る皆川さんはこの砂時計に人の人生を重ねています。直感に勝る判断基準はないとぼくは思います。直感には、それまでの自分の経験や価値観が詰まっていますから。命の短いものをつくる人は命が短いことには無頓着だ。マイナスをプラスに変える思考力が大事！生地 of 織柄にも、表に見えない織柄に新しい美しさを発見。人生を変えたければ、意識を変えよう！不器用な人間は、不器用な人間にしかできないやり方を貫くことで「自分らしさ」を発揮しろ。マイナスから、プラスを見いだすこの世の中にマイナスしか持っていない事象はきっとないと思っ

幹事報告

本多邦光 幹事



1. 木下純一会長の病状ですが、リハビリを中心に退院を目指していましたが、新たな痛みがあるということで、今後の治療方針を検討中です。

2 今後の予定ですが、10/23(日)に世界

ポリオデーで、鴻巣RCさんと合同で鴻巣駅にて募金活動を行います。11/30(水)の献血例会は、場所が鴻巣フラワーセンターに変更になりました。12/7(水)にパスト会長会を予定しております。

結婚・誕生月祝

会員誕生祝



配偶者様誕生祝



卓話 米山記念奨学生 陳 莎莎 様

自己紹介及び現況報告について

出身地：河南省

所属：埼玉大学大学院

人文社会科学研究科博士2年

好きなこと：本を読むこと

好きな食べ物：フルーツ、甘物、辛いもの

好きなアニメキャラクター：ちびまる子ちゃん

日本で好きな場所：鎌倉江の島真鶴の海辺

これから行きたい所：三重 沖縄 関西

ようこそ、河南省へ

産業：主に農業主要な穀物 小麦 トウモロコシ

大豆 水稻落花生 綿 ゴマ 唐辛子

歴史と文化

中国「七大古都」と言われる都市のうち、河南省には、安陽、洛陽、開封3つある。→博物館が有名で、名所旧跡も多い。

農業特産品

信陽の毛尖（もうせん）茶（緑茶の一種）

観光

洛陽 龍門石窟 龍潭大峽谷 鷄冠洞牡丹菊
新郷 (八里溝 万仙山)

開封 (相国寺 清明上河園)

安陽(殷墟) 鄭州 (少林寺)

周口 中国春秋時代哲學家「老子」の故郷
名物: 烩麵 (ホイメン)

周口胡辣湯 (フーラータン)

鄭州鯉魚料理 (主に黄河からの鯉)

開封小籠包 (しょうろんぼう)

洛陽の宮廷料理の水席料理と杜康酒

日本を留学先に選んだ理由

大学で日本語を専攻しているので、日本への留学チャンスが得られやすい。

日本語を勉強すればするほど、日本への好奇心が強まり、他人から聞いた日本や教科書の日本ではなく、自分が身をもって体験したい。

米山奨学生になってから変わったこと、良かったこと

- ① 余裕を持つようになった。
- ② 生活は多彩になった。
- ③ 視野を広げることができた、刺激もいっぱい頂いた。
- ④ ロータリーのことや日本のことへの理解ももっと深められた。

将来の夢

- 日本語を教えながら、日本語の研究だけではなく、異文化交流理解、日本社会文化にも視野を入れて研究を進めていきたい。
- 日本で体験したこと、学んだことを多くの人に知ってもらおう。日中両国の国際交流事業にも力を入れたい。

ロータリーの友(2022. 9月号) 読みどころ 宮内たけし 委員長

1. 「ロータリーの友」創刊 70 周年特別企画 1953 年 1 月号 (創刊号)

クラブ数 128RC 会員数 4,789 人

2022 年 9 月号 (通巻 836 号) クラブ数

2,223RC 会員数 82,612 人

2. 玄千室氏…裏千家前家元 京都ロータリークラブ会員 99 歳

「ロータリーは私の人生の中で大きな部分を占めています」

「ロータリーの価値観は裏千家茶道の「和敬清寂」にピッタリ！」

「ロータリーは単に楽しいだけの場ではなく、自己啓発、学習、そして地域社会に奉仕する場でなければならないと先輩方がおっしゃっていたのを覚えています。この言葉が今でも私の耳に残っていて、奉仕に人生を捧げ、未知の世界に足を踏み入れ、困難に立ち向う原動力になっています」
玄千室氏は裏千家の茶人であると同時に、日本のロータリーの精神的指導者でもある。

「昔は、環境問題や気候変動が一番心配でした。しかし、今、状況はさらに悪化しています。新型コロナに始まり、ロシアとウクライナの戦争、核兵器で世界を脅かす指導者もいます。この困難な時期にこそロータリーが影響力を拡大し、地域社会の支持を得るチャンスです。より多くの若者がロータリーと平和の使命に参加する必要があります。朝の霧が晴れ、障子を照らす一筋の陽光が、正午を迎えようとしている。

ロータリーと茶人としての立場を通じ、千氏は完璧な生き方を見つけた。

3. 発掘！未来のパラ・アーティスト 大宮シティーRC

4. 「時代は集中から分散へ」 建築家隈研吾氏

新型コロナウイルスの感染症を受け歴史の中の転換点ではなく折り返し点を迎え、まったく逆の方向へ向かって歩き出している。

都市から自然へ、働く場所も、都市から地方へ、更に家以外の多様な環境の中で働く時代に向かっている。少子高齢化の時代の到来で、人が少ないイベントも増えてく

ることを考えオリンピックの競技場の観客席をコンピューターの乱数表で5色のモザイクに配置！先祖がしてきたようにしぜんに親しみ、もう一度健康を取り戻し、もう一度自由を取り戻す。「それがコロナウイルスから勝ち得た最大の教訓である。」

出席報告



松本安永 出席委員長

	本日	修正	
	10月12日	10月1日	9月28日
	1409回	1408回	1407回
	通常例会	移動例会	通常例会
会 員 数	29	29	29
出 席 数	18 (ZOOM出席0)	(ZOOM出席)	(ZOOM出席)
欠 席 数	11		
例会出席率	62.07%	%	%
M U 数	4		
合計出席数	22		
出 席 率	75.86%	100%	100%

スマイル報告



小川加奈子委員

前回までの合計	181,000 円
本日の合計	20,000 円
次回繰越金合計	201,000 円

お客様スマイル

小川和義様・・・本日は、陳莎莎さんの卓話でお世話になります。どうぞよろしく願います。

鈴木裕介様・・・本日は、陳莎莎さんの卓話の応援で参りました。よろしく願います。

個人スマイル

宮城 仁会員・・・異業種交流の足音がいつも倶楽部内に届き、皆さんの心も盛り上がっている。必ず良い結果になる。

スマイル1・・・陳 莎莎さん、ようこそ！卓話よろしく願います。

津田健三会員・小畑正勝会員・加藤勉会員・馬場知行会員・山口光男会員・間室照雄会員・松本安永会員・井上脩士会員・大澤二三夫会員・坂口正城会員・宮坂良介会員・細野潤一会員・宮内たけし会員・大石正行会員・本多邦光会員・小川加奈子会員・植原良介会員

今後の活動予定

10月12日(水)	第1409回通常例会
10月19日(水)	第1410回通常例会
10月23日(日)	第1411回移動例会
10月26日(水)	振替休会
11月2日(水)	第1412回通常例会
11月9日(水)	第1413回通常例会
11月13日(日)	第1414回移動例会 地区大会
11月22日～24日	第1415回移動例会 親睦旅行・奄美大島
11月30日(水)	第1416回移動例会 献血例会フラワーセンター

クラブ会報委員会

委員長 大澤二三夫 副委員長 井上脩士
委員 松本英利 田邊 聖 植原良介